

# 令和6年3月市議会定例会

## 企画管理部

### 議案説明資料

#### (補正予算分)

#### 目 次

##### 【予算案件】

- 1 令和6年3月 企画管理部補正予算（案）総括表 …………… 1 頁
- 2 富山市まち・ひと・しごと創生推進基金への積立について …… 2 頁
- 3 官民連携推進事業について …………… 3 頁
- 4 富山市文化事業基金への積立について …………… 4 頁
- 5 富山市舞台芸術振興事業基金への積立について …………… 5 頁
- 6 令和5年度繰越明許費について …………… 6 頁

##### 【承認案件】

- 7 令和6年2月 企画管理部補正予算総括表 …………… 7 頁
- 8 富山市芸術文化ホール保全事業について（2月補正） …… 8 頁
- 9 富山市民芸術創造センター保全事業について（2月補正） …… 9 頁
- 10 ガラス美術館作品展示用免震台購入等について（2月補正） …… 10 頁
- 11 令和5年度繰越明許費について（2月補正） …………… 11 頁

# 1 令和6年3月 企画管理部補正予算（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
企画管理部 合計	9,171,338	1,218,512	10,389,850	人件費 1,237,058 事業費 ▲ 18,546
(款2)総務費	9,171,338	1,218,512	10,389,850	
(項1)総務管理費	2,366,265	1,226,008	3,592,273	1 総務一般管理費 (人件費) 1,237,058 2 職員共済費 ▲ 11,050
(項2)企画費	6,805,073	△ 7,496	6,797,577	1 まち・ひと・しごと 創生推進基金費 20,000 2 官民連携推進事業費 26,180 3 文化振興事業費 40,120 4 情報管理事務費 ▲ 90,616 5 管理運営事務費 (ガラス美術館) ▲ 3,180

【まち・ひと・しごと創生推進基金費】

## 2 富山市まち・ひと・しごと創生推進基金への積立について

[企画調整課]

(1) 補正額 20,000千円

〔 財源内訳 寄附金（まち・ひと・しごと創生推進基金費寄附金）  
20,000千円 〕

(2) 補正の目的

富山市総合体育館改修事業に対する「企業版ふるさと納税」制度の活用による寄附金を基金に積み立てるもの。

（企業名は非公表）

(3) 富山市まち・ひと・しごと創生推進基金の状況

令和4年度末 現在高 A	令和5年度		
	現計予算 取崩額 B	今回補正 積立額 C	令和5年度末 現在高見込 A-B+C
10,000,000円	0円	20,000,000円	30,000,000円

## 【官民連携推進事業費】

### 3 官民連携推進事業について

[行政経営課]

(1) 補正額 26,180千円

財源内訳	市債（公共施設等適正管理推進事業債）	23,600千円
	一般財源	2,580千円

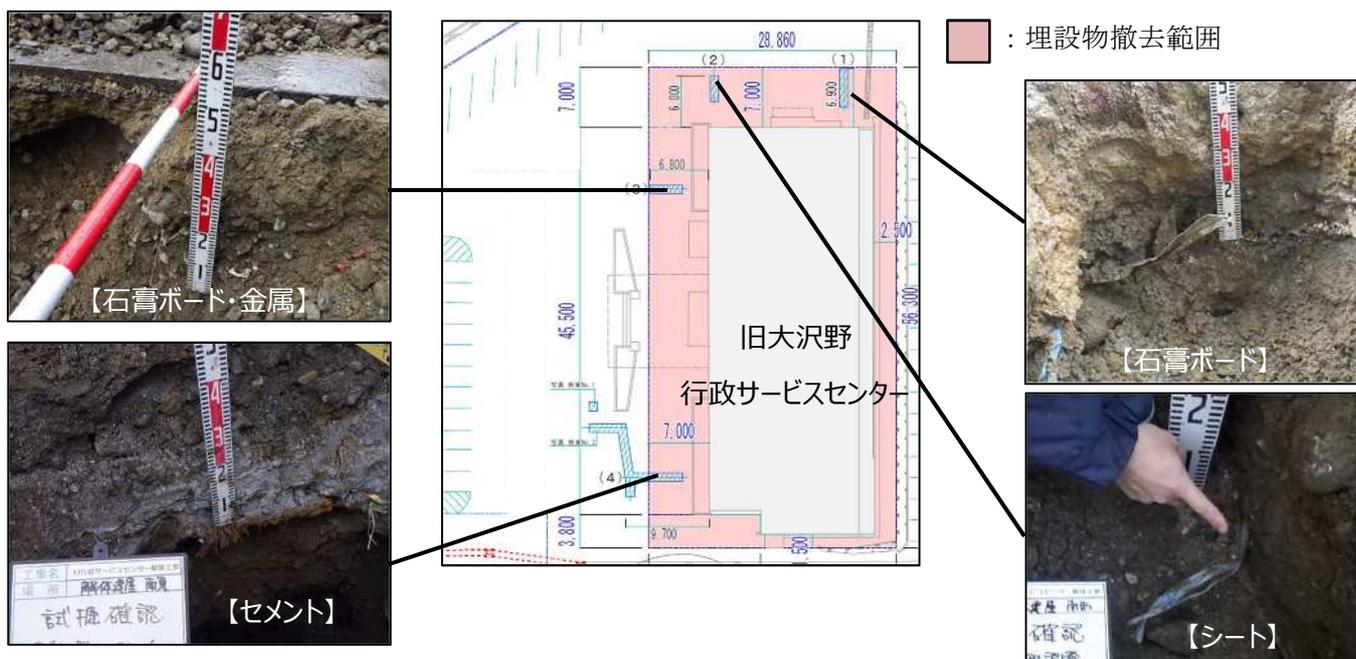
(2) 事業目的

大沢野地域公共施設複合化事業の着実な推進を図る。

(3) 事業内容

地中埋設物（廃棄物）の処分業務委託費 26,180千円

旧大沢野行政サービスセンターの解体作業において、施工箇所の地中から埋設物（廃棄物）が見つかったことから、法令に基づく処分を行うもの。



## 【文化振興事業費】

### 4 富山市文化事業基金への積立について

[文化国際課]

(1) 補正額 20,120千円

財源内訳	寄附金（文化事業基金費寄附金）	100千円
	一般財源	20,020千円

(2) 補正の目的

本市の文化事業の振興を目的に、個人（1名）及び団体（1者）から寄せられた寄附金計120千円を文化事業基金に積み立てるほか、オーバード・ホールの周年記念事業等の実施に備え、同基金の増額を図るもの。

(3) 文化事業基金の状況

令和4年度末 現在高 A	令和5年度			令和5年度末 現在高見込 A+B-C+D
	補正 積立額 B	現計予算 取崩額 C	3月補正 積立額 D	
289,538,774円	0円	65,000,000円	20,120,000円	244,658,774円

## 【文化振興事業費】

### 5 富山市舞台芸術振興事業基金への積立について

[文化国際課]

(1) 補正額 20,000千円

財源内訳	一般財源	20,000千円

(2) 補正の目的

オーバード・ホール等の施設・設備の改修等に備えるため、舞台芸術振興事業基金の増額を図るもの。

(3) 舞台芸術振興事業基金の状況

令和4年度末 現在高 A	令和5年度			令和5年度末 現在高見込 A+B-C+D
	補正 積立額 B	現計予算 取崩額 C	3月補正 積立額 D	
1,987,506,038円	0円	321,500,000円	20,000,000円	1,686,006,038円

## 6 令和5年度繰越明許費について

[行政経営課]

款	項	事業名	金額 (千円)	予算計上 時期	完成 予定	繰越理由等	契約月
02	02 企画費	官民連携推進事業費（旧大沢野行政サービスセンター地中埋設物処分業務委託）	26,180	3月補正	R6年 5月	既存施設の解体作業中に見つかった地中埋設物の処分に要する期間の日数を年度内に確保できないため。	R6年 3月
02 総務費 計			26,180				

## 7 令和6年2月 企画管理部補正予算総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
企画管理部 合計	6,766,907	38,166	6,805,073	
(款2)総務費	6,766,907	38,166	6,805,073	
(項2)企画費	6,766,907	38,166	6,805,073	1 文化施設整備事業費 8,066 2 展覧会開催事業費 30,100

## 【文化施設整備事業費】

### 8 富山市芸術文化ホール保全事業について（2月補正）

[文化国際課]

(1) 補正額 5,766千円

財源内訳	市債（一般単独災害復旧事業債）	5,700千円
	一般財源	66千円

(2) 補正の目的

令和6年能登半島地震による被害に対応するもの。

(3) 事業内容

能登半島地震に伴い、大ホールの舞台機構及び舞台天井開閉ボードの破損が確認されたため、速やかに修繕を行うもの。

破損内容

- ・ 遮音パネル（舞台下手側）の制御装置の破損
- ・ 東西バトン（舞台上手側）の接触防止金物の破損
- ・ 照明ブリッジ（舞台上手・下手側）渡橋の破損
- ・ 照明ブリッジ（舞台下手側）足元灯の破損
- ・ 走行式音響反射板の制御装置の故障
- ・ 舞台天井部の照明収納開閉ボードの不具合

## 【文化施設整備事業費】

### 9 富山市民芸術創造センター保全事業について（2月補正）

[文化国際課]

(1) 補正額 2,300千円

〔	財源内訳	市債（一般単独災害復旧事業債）	2,300千円	〕

(2) 補正の目的

令和6年能登半島地震による被害に対応するもの。

(3) 事業内容

能登半島地震に伴い、空調設備の破損や館内壁面のひび割れ、外壁の塗装の剥離が確認されたため、速やかに修繕を行うもの。

破損内容

- ・ 機械室内の空調機配管からの漏水
- ・ 館内壁面のひび割れ
- ・ 外壁塗装の剥離

**【展覧会開催事業費】**

**10 ガラス美術館作品展示用免震台購入等について  
(2月補正)**

[ガラス美術館]

(1) 補正額 30,100千円

〔	財源内訳	一般財源	30,100千円	〕

**(2) 事業目的**

令和6年能登半島地震を受け、今後同規模の地震発生に備えた対策を講じるもの。

**(3) 事業内容**

ア. 次回企画展（大平 洋一展）免震対応業務委託 2,100千円

イ. 作品展示用免震台購入 28,000千円  
小型免震台（縦440mm×横440mm）を約50台購入

## 11 令和5年度繰越明許費について（2月補正）

[文化国際課]  
[ガラス美術館]

款	項	事業名	金額 (千円)	予算計上 時期	完成 予定	繰越理由等	契約月
02	02 企画費	文化施設整備事業費（オーバード・ホール／大ホール舞台機構修繕業務委託）	5,590	2月補正	R6年 4月	2月補正での予算計上になり、工事期間の日数が年度内に十分確保できないため。	R6年 3月
		文化施設整備事業費（オーバード・ホール／大ホール舞台開閉ボード修繕業務委託）	176	2月補正	R6年 04月	2月補正での予算計上になり、工事期間の日数が年度内に十分確保できないため。	R6年 3月
		文化施設整備事業費（市民芸術創造センター 一次冷温水リターンヘッダー膨張管漏水修繕業務委託）	300	2月補正	R6年 04月	2月補正での予算計上になり、工事期間の日数が年度内に十分確保できないため。	R6年 3月
		文化施設整備事業費（市民芸術創造センター壁面ひび割れ修繕業務委託）	1,300	2月補正	R6年 04月	2月補正での予算計上になり、工事期間の日数が年度内に十分確保できないため。	R6年 3月
		文化施設整備事業費（市民芸術創造センター塗装剥離修繕業務委託）	700	2月補正	R6年 04月	2月補正での予算計上になり、工事期間の日数が年度内に十分確保できないため。	R6年 3月
		展覧会開催事業費（展示用免震台購入）	28,000	2月補正	R6年 05月	完全受注生産の製品であり、年度内に納品までの十分な日数を確保できないため。	R6年 3月
		02 総務費 計		36,066			